**事業系ごみ減量・資源化キャンペーンの実施**

**資料　５**

**～ごみの適正排出を通して、減量・エコを進める～**

　　豊岡清掃センターに持ち込まれるごみの総量は、搬入物検査の徹底、様々な減量施策と市民意識の高揚の結果、平成22年度まで減ってきていたが、平成23・24年度と増えてきた。

そこで、平成25年度に、直接搬入の大半をしめる事業系ごみの減量・資源化を進めるキャンペーンを実施した。

この取組みの成果があったことから、今年度も同キャンペーンを実施する。

**１　事業系ごみ減量・資源化キャンペーンの内容**

市職員とシルバー人材センターからの派遣職員（スタート時は市職員１、派遣職員１、計２人で班編成。９月中旬からは派遣職員２人で班編成）が事業所を訪問し、ごみの減量・資源化の取組みを推進する。

⑴　ごみの減量・資源化の取組みについて、現状を聞き取り調査し、理解と協力を得る。

⑵　事業系ごみを家庭ごみ収集に出している事業所については、一般廃棄物処理(収集・運搬)業の許可業者や再生利用業指定業者を紹介するなど、適正処理を指導する。

⑶　日中不在の事業所については、啓発チラシを配布するとともに、アンケートにより実態を把握する。

**２　平成25年度の事業系ごみ減量・資源化キャンペーン実施概要**

**⑴　実施期間・訪問日数**

平成25年８月～平成26年２月（訪問日数　108日）

**⑵　訪問地域**

豊岡地域、出石地域の一部

**⑶　訪問事業所数**

　　2,722件

ア　豊岡地域（全域）

(ｱ)　聞取調査事業所　　　　2,090件

(ｲ)　アンケート調査事業所　　240件（回答　60件）

イ　出石地域（一部）

(ｱ)　聞取調査事業所　　　　　392件

(ｲ)　アンケート調査事業所　　　　0件

**⑷　成果**

ア　平成25年度の持込ごみの総量は、前年度に比べ、579トン(2.00％)減少した。

(ｱ)　直接搬入する事業系ごみは前年度に比べ、247トン（2.10％）減った。

(ｲ)　家庭ごみ収集のごみは、前年度に比べ、414トン（2.63％）減った。

イ　訪問・アンケート調査を実施した事業所のうちの約４分の１（682件）が、ごみを家庭用ごみステーションに出すなど、適正処理をしていないことが分かり、是正を指導できた。

**３　平成26年度の事業系ごみ減量・資源化キャンペーン実施予定**

**⑴　実施期間**

平成26年６月～12月

**⑵　訪問地域**

出石地域の一部（平成25年度未実施地域）、城崎・竹野・日高・但東地域

**⑶　対象事業所数**

約2,000件

**【豊岡清掃センターへの持込みごみの状況】**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | H21年度 | H22年度 | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
| 量  (トン） | 量  (トン） | 量  (トン） | 量  (トン） | 量  (トン） |
| **直接搬入** | | 12,315 | 12,184 | 12,864 | 13,174 | 13,009 |
| **(前年比)** | | **-5.32%** | **-1.06%** | **+5.58%** | **+2.41%** | **-1.25%** |
|  | **事業系**  **(前年比)** | 10,545 | 10,828 | 11,368 | 11,753 | 11,506 |
| **-5.70%** | **+2.68%** | **+4.99%** | **+3.39%** | **-2.10%** |
| 家庭系  (前年比) | 1,770 | 1,356 | 1,496 | 1,421 | 1,503 |
| -3.01% | -23.39% | +10.32％ | -5.01％ | +5.77％ |
| 家庭ごみ収集  (前年比) | | 16,059 | 15,612 | 15,872 | 15,767 | 15,353 |
| -2.32% | -2.78% | +1.67％ | -0.66％ | -2.63％ |
| **計**  **（前年比）** | | **28,374** | **27,796** | **28,736** | **28,941** | **28,362** |
| **-3.65%** | **-2.04%** | **+3.38%** | **+0.71%** | **-2.00%** |

〔問合せ〕豊岡市市民生活部生活環境課　℡0796-23－5304